

---

プロジェクト	ASAF 対応
項目	本日の審議

---

## 本資料の目的

1. 本資料は、本日の委員会においてご議論いただく事項についてご説明することを目的としている。

## のれん及び減損に関する IASB ボード会議における議論の状況並びに ASAF 会議への提案内容の検討

### (2017 年 5 月 IASB ボード会議の議論の状況)

2. 2017 年 5 月に開催された IASB ボード会議において、のれん及び減損の研究・プロジェクトに関して議論が行われており、当該会議の内容をご紹介する(審議事項(1)-2 参照)。

### (ASAF 会議への提案内容の検討)

3. 2017 年 7 月に開催される会計基準アドバイザリー・フォーラム (ASAF) 会議において、次のアジェンダ・ペーパーの提出を予定している。
  - (1) リサーチ・ペーパー第 3 号「のれんを巡る財務情報に関するアナリストの見解」(審議事項(1)-1 参考資料 1(和文)及び参考資料 2(英文)参照)
  - (2) アジェンダ・ペーパー「too little too late の問題への対処として考えられるアプローチ」(審議事項 1-(3)参照)
4. 前項(1)のリサーチ・ペーパー第 3 号については、2017 年 4 月 27 日に開催された第 53 回 ASAF 対応専門委員会での審議の後、2017 年 5 月 12 日に開催された第 360 回企業会計基準委員会において審議し、いただいた意見への対応を検討した上で公表することについて承認を得ており、内容の検討を終えている。
5. 本日の委員会は、第 3 項(2)の ASAF アジェンダ・ペーパー案「too little too late の問題への対処として考えられるアプローチ」の内容についてご説明するとともに、ご意見をいただくことを目的としている。

以 上